

要 望 書

所管省庁	厚生労働省
要望内容	<p>12 シルバー人材センター援助事業の予算確保について</p> <p>シルバー人材センターによる就業支援は、高齢者の多様な就業機会を確保するうえで重要な役割を担っており、現下の厳しい雇用情勢において、その重要性はますます高まっている。</p> <p>本県では、センターへの入会率は全国トップの水準にあるなど、センターの就業支援事業に対するニーズは高い。高齢者の就業機会確保に向けた支援が継続されるよう、センターの運営を支援する事業予算を確保すること。</p>
担当部課	産業労働部労働政策課
具体的現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・本県におけるシルバー人材センターへの入会率は全国トップの水準にあり、会員就業率も9割近くあるなど、センターが実施する就業支援事業は高齢者の就業機会を確保するうえで非常に重要。 ・国は平成22年度の概算要求で136億円を計上したが、事業仕分けにおいては「予算要求の1/3程度縮減」と判断。予算削減により、センター実施事業の縮小が見込まれ、高齢者の就業機会が十分に確保されないおそれがある。 ・高齢者の雇用環境は、就職率が他の年齢層に比べて依然として低い水準にあるなど厳しい状況が続いており、今後もセンターによる多様な就業機会の確保を充実・強化することが重要。 <p>【県予算額】</p> <p>県シルバー人材センター連合への運営費補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度 国庫補助額：14,100千円 県補助額：14,100千円
備考 (別添資料等)	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター援助事業の予算確保